

おおさかしはったつしょう しゃしえん
大阪市発達 障 がい者支援センター（エルムおおさか）・

はったつしょう じ せんもんりょういくき かんりようしゃ
発達 障 がい児専門療 育機関利用者アンケート

（お答えいただく前に）

○ この調査票は、できるだけ障 がいのある方ご本人がお書きください。

もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わってご家族の方
などがお書きください。

その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。

○ この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。

○ お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

○ この調査は令和4年12月1日現在の状 況 でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

◇ 質問の内容に関すること

おおさかしりつしんしんしょう しゃ はったつしょう しゃしえんしつ たんとう いまい
大阪市立心身障 がい者リハビリテーションセンター発達 障 がい者支援室 （担当：今井）

でんわ
電話 06 - 6797 - 6560 ファックス 06 - 6797 - 8222

◇ この調査に関すること

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ふく し か たんとう むらた ほうじょう
大阪市福祉局 障 がい者施策部 障 がい福祉課 （担当：村田・北條）

でんわ
電話 06 - 6208 - 8071 ファックス 06 - 6202 - 6962

この調査票で「あなた」とは発達障がいがある、もしくは
発達障がいの疑いがあるご本人のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた(本人)がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、家族の方などが記入する
3. 本人の意向を考えたながら(想像しながら)、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

現在施設に入所されている方は、入所前に住んでいた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問3 あなたの満年齢まんねんれいはおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がいしょうがいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. 身体障がい <small>しんたいしょうがい</small> | 2. 知的障がい <small>ちてきしょうがい</small> |
| 3. 精神障がい <small>せいしんしょうがい</small> | 4. 発達障がい ※1 <small>はったつしょうがい</small> |
| 5. 高次脳機能障がい ※2 <small>こうじのうきのうしょうがい</small> | 6. 難病 ※3 <small>なんびょう</small> |

- ※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、
注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常
低年齢において発現するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・
意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。
- ※3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める障害者
総合支援法の366疾病を言います。

問5 あなたの^{しょう}障がい者手帳の種類・等級^{とうきゅう}は、次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 1 級 ^{きゅう} | 2. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 2 級 ^{きゅう} |
| 3. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 3 級 ^{きゅう} | 4. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 4 級 ^{きゅう} |
| 5. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 5 級 ^{きゅう} | 6. 身体 ^{しんたい} 障がい者手帳 ^{しょうていしやう} 6 級 ^{きゅう} |
| 7. 療育 ^{りょういく} 手帳 ^{ていしやう} A | 8. 療育 ^{りょういく} 手帳 ^{ていしやう} B 1 |
| 9. 療育 ^{りょういく} 手帳 ^{ていしやう} B 2 | |
| 10. 精神 ^{せいしん} 障がい者保健福祉 ^{しやほけんふくして} 手帳 ^{ていしやう} 1 級 ^{きゅう} | |
| 11. 精神 ^{せいしん} 障がい者保健福祉 ^{しやほけんふくして} 手帳 ^{ていしやう} 2 級 ^{きゅう} | |
| 12. 精神 ^{せいしん} 障がい者保健福祉 ^{しやほけんふくして} 手帳 ^{ていしやう} 3 級 ^{きゅう} | |
| 13. 持 ^も っていない | |

問6 問5で「1. 身体^{しんたい}障がい者手帳^{しょうていしやう} 1 級^{きゅう}」から「6. 身体^{しんたい}障がい者手帳^{しょうていしやう} 6 級^{きゅう}」に

○をつけた方^{かた}におたずねします。

あなたの^{しょう}障がいの種類^{しゅるい}（部位^{ぶい}）は次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 視覚^{しかく}障がい（目^めが不自由^{ふじゆう}）
2. 聴覚^{ちやうかく}障がい・平衡機能^{へいこうきのう}障がい（耳^{みみ}が不自由^{ふじゆう}）
3. 音声^{おんせい}・言語^{げんご}・そしゃく機能^{きのう}障がい（声^{こえ}が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由^{したいふじゆう}（手^てや足^{あし}が不自由^{ふじゆう}）
5. 内部障がい（心臓^{しんぞう}）
6. 内部障がい（腎臓^{じんぞう}）
7. 内部障がい（呼吸器^{こきゅうき}）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸^{またちよくちやう}）
9. 内部障がい（小腸^{しょうちやう}）
10. 内部障がい（免疫機能^{めんえききのう}障がい）
11. 内部障がい（肝臓^{かんぞう}）

問7 あなたの障がい支援区分（※）は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区分1
2. 区分2
3. 区分3
4. 区分4
5. 区分5
6. 区分6
7. 申請をしたが非該当だった
8. 申請はしていない（次のあてはまる番号にも○をつけてください）
 - (1) 支援区分は知っている
 - (2) 支援区分がわからない

※ 障がい支援区分・・・障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に表す区分を言います。

問8 あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 給料・報酬（一般企業・特例子会社など）
2. 事業収入（自営業など）
3. パート・アルバイト
4. 福祉的就労による収入（就労継続支援A型・B型などの通所施設での作業工賃など）
5. 年金・手当
6. 生活保護費
7. 財産収入（家賃や利子収入など）
8. 親族の扶養または援助
9. その他（ ）

2 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします。

問9 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプ ※1 など (居宅介護・重度訪問介護)
2. 外出時の支援 (同行援護・行動援護・移動支援)
3. 短期入所 (ショートステイ) ※2
4. グループホーム ※3
5. 自立生活援助 ※4
6. 施設入所
7. 生活介護
8. 自立訓練 (機能訓練・生活訓練・宿泊型)
9. 就労移行支援 ※5
10. 就労継続支援A型 ※6
11. 就労継続支援B型 ※6
12. 就労定着支援 ※7
13. 相談支援 (計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援)
14. 児童発達支援
15. 放課後等デイサービス
16. 保育所等訪問支援
17. 居宅訪問型児童発達支援
18. 福祉型障がい児入所支援
19. 医療型障がい児入所支援
20. 補装具・日常生活用具
21. 日中一時支援
22. 自立支援医療 (精神通院)
23. 自立支援医療 (育成医療・更生医療)
24. 地域活動支援センター
25. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
26. 手話通訳などのコミュニケーション支援
27. 医療費助成 (重度障がい者・こども・ひとり親家庭)
28. 高額障がい福祉サービス等給付費又は高額障がい児 (通所・入所) 給付費 ※8
29. その他 ()
30. これらのサービスを利用していない (理由を次にご記入ください)
(理由:)

- ※1 ホームヘルプ・・・障がいのある方の自宅で入浴、排せつ、食事の介護等を行ったり、家事の援助や通院の介助等を行う事業です。
- ※2 短期入所（ショートステイ）・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助・・・グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援・・・一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するための必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援・・・企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援・・・就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行う事業です。
- ※8 高額障がい福祉サービス等給付費（下記①及び②）又は高額障がい児（通所・入所）給付費（下記①）
- ①課税世帯で同一世帯に障がい福祉サービス等を利用している方が複数いる場合など、その世帯における利用者負担額の合計が大きくなり、一定の基準額を超える場合、申請を行うと払い戻し（償還）される制度です。
- ②市町村民税非課税世帯または生活保護世帯で65歳になるまでに5年間引き続き介護保険サービスに相当する障がい福祉サービスの支給決定を受けていた方で、一定の要件を満たす場合は、申請を行うと介護保険移行後に利用した障がい福祉サービスに相当（類似）する介護保険サービスの利用者負担が償還されます。

問10 あなたが^{こんごりよう}今後利用したいと思う^{おも} 障^{しょう}がい福祉^{ふくし}に関するサービス等^{とう}は、
次^{つぎ}のうちどれですか。あてはまる番号すべてに^{ばんごう}○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. ホームヘルプなど | 2. 外出 ^{がいしゅつ} 時の支援 ^{しえん} |
| 3. 短期 ^{たんき} 入所 ^{にゅうしょ} （ショートステイ） | 4. グループホーム |
| 5. 自立 ^{じりつ} 生活 ^{せいかつ} 援助 ^{えんじょ} | 6. 施設 ^{しせつ} 入所 ^{にゅうしょ} |
| 7. 通所 ^{つうしょ} により介護 ^{かいご} などを受けて日中 ^{うちゅう} 活動 ^{かつどう} を行うサービス | |
| 8. 通所 ^{つうしょ} により療育 ^{りょういく} や生活 ^{せいかつ} 訓練 ^{くんれん} などを受けるサービス | |
| 9. 就労 ^{しゅうろう} に関する支援 ^{しえん} | 10. 相談 ^{そうだん} 支援 ^{しえん} |
| 11. 補装具 ^{ほそうぐ} ・日常生活 ^{にちじょうせいかつ} 用具 ^{ようぐ} | |
| 12. 医療費 ^{いりょうひ} の負担 ^{ふたん} 軽減 ^{けいげん} に関する支援 ^{しえん} | |
| 13. 市内 ^{しな} 交通 ^{こうつう} の運賃 ^{うんちん} 割引 ^{わりびき} 証 ^{しょう} ・重度 ^{じゅうど} 障がい者 ^{しや} タクシー給付 ^{きゅうふ} 券 ^{けん} | |
| 14. 手話 ^{しゅわ} 通訳 ^{つうやく} などのコミュニケーション支援 ^{しえん} | |
| 15. その他（ ） | |
| 16. 特 ^{とく} にない | |

問11 18歳^{さい}未満^{みまん}の方^{かた}におたずねします。 ⇒ 18歳^{さい}以上^{じょう}の方は問13に進^{すす}んでください
あなたが利用^{りよう}している児童^{じどう}福祉^{ふくし}等^{とう}に関するサービスは次^{つぎ}のうちどれですか。
あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 児童 ^{じどう} いきいき放課後 ^{ほうかご} 事業 ^{じぎょう} |
| 2. 放課後 ^{ほうかご} 児童 ^{じどう} クラブ（学童 ^{がくどう} 保育 ^{ほいく} ） |
| 3. ファミリー・サポート・センター事業 ^{じぎょう} |
| 4. 子育て ^{こそだ} でサークルなど地域 ^{ちいき} の子育て ^{こそだ} 支援 ^{しえん} |
| 5. その他（ ） |
| 6. 特 ^{とく} にない |

問12 ^{さいみ まん かた}18歳未満の方におたずねします。 ⇒ ^{さいいじょう かた とい}18歳以上の方は問13に進んでください

あなたが^{こんごりよう}今後利用したいと思う^{おも}児童福祉等^{じどうふくしとう}サービスは次のうちどれですか。^{つぎ}

あてはまる番号すべてに^{ばんごう}○をつけてください。^{まる}

1. ^{じどう}児童いきいき^{ほう かごじぎょう}放課後事業
2. ^{ほう かごじどう}放課後児童クラブ ^{がくどうほいく}(学童保育)
3. ファミリー・サポート・センター^{じぎょう}事業
4. ^{こそだ}子育てサークルなど^{ちいき}地域の子育て^{こそだ しえん}支援
5. その他 ()
6. ^{とく}特にない

問13 障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

利用している方におたずねします。 ⇒ 利用していない方は問16に進んでください

あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 障がい者基幹相談支援センター（※）
3. 障がい福祉に関する相談支援事業所
4. 医療機関
5. 福祉サービス事業所
6. 地域包括支援センター
7. 教育・療育機関
8. 相談機関
9. その他（ ）
10. 相談していない

※ 障がい者基幹相談支援センター… 障がいがある方やその家族等からの相談に応じて、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供などを行うことにより、地域における生活を支援する機関です。

とい
問14

しょう ふくし かん とう じどうふくし とう
障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

りよう かた
利用している方におたずねします。 ⇒ 利用していない方は問16に進んでください

しょう ふくし かん とう じどうふくし とう
あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

りよう おち つぎ
利用していて思うことは、次のうちどれですか。

ばんごう まる
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. りようじかん りようりよう た
利用時間・利用量が足りない
2. じぎょうしょ た しょくいん た
事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
しえんいん ちしき ぎりよう ふじゅうぶん
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
ないよう りようりよう かん せいど
5. りようじ てつづ はんざつ
利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. しょう じょうたい おう ていきよう
障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. つうしょ じかん ひよう ふたん おお
通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
りようりよう ふたん おお
9. その他（ ）
10. とく
特にない

問15 障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を

利用している方におたずねします。 ⇒ 利用していない方は問16に進んでください

新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ヘルパーや支援員が衛生用品（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった
2. 障がいの特性で、マスクの着用などの感染対策ができないことをわかってもらえなかった
3. いつも通っている事業所が利用できず、家で過ごす時間が増えた
4. 事業所がヘルパーや支援員を確保できず、利用したい時に利用できなかった
5. 通所では感染に不安があるため、電話や訪問によるサービスの提供を希望したが断られた
6. 通所では感染に不安があるため、電話や訪問によるサービスを受けたが、通っているときと比べて、提供されるサービスに満足いかなかった
7. 感染対策のため、人と人とが接触する支援や送迎などが提供されなかった
8. ヘルパーや支援員の感染対策（適切なマスクの着用・手指消毒など）が徹底されていなかった
9. 行政手続きの臨時的な対応（郵送、オンラインでの申請・期間の延長など）により、負担が減った
10. その他（ ）
11. 特にない

3 あなたの^{にちじょう}日常生活や^{せいかつ}社会参加の^{しゃかいさんか}ことについておたずねします。

問16 あなたの^{にっちゅう}日中の^{おも}主な活動は、^{かつどう}次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所^{ほいくしょ}、幼稚園^{ようちえん}、小学校^{しょうがっこう}、中学校^{ちゅうがっこう}、高等学校^{こうとうがっこう}、特別支援学校^{とくべつしえんがっこう}、専門学校^{せんもんがっこう}、大学など^{だいがく}
に通っている^{かよ}
2. 一般企業^{いっぱんきぎょう}、自営業^{じえいぎょう}、在宅勤務^{ざいたくきんむ}などで働いている^{はたら}
3. 通所事業^{つうしょじぎょう}など障がい福祉^{しょうふくし}に関するサービス^{りよう}などを利用している ⇒ 問21 にすすんでください
4. 趣味^{しゅみ}、スポーツ、レクリエーション^{かつどう}などの活動^{かつどう}をしている
5. 地域活動^{ちいきかつどう}、ボランティア活動^{かつどう}などに参加^{さんか}している
6. ほとんど外出^{がいしゅつ}せずに、家^{いえ}に^{おお}いることが多い（在宅勤務^{ざいたくきんむ}している方は除く^{かたのぞ}）
⇒ 問19 にすすんでください
7. 病院^{びょういん}に入院^{にゅういん}している
8. 施設^{しせつ}に入所^{にゅうしょ}している
9. その他（）
⇒ 問21 にすすんでください

問17 問16 で「1. 保育所^{ほいくしょ}、幼稚園^{ようちえん}、小学校^{しょうがっこう}、中学校^{ちゅうがっこう}、高等学校^{こうとうがっこう}、特別支援学校^{とくべつしえんがっこう}、専門学校^{せんもんがっこう}、大学など^{だいがく}に通っている^{かよ}」に○をつけた方^{まる}におたずねします。

あなたが通^{かよ}われている学校^{がっこう}などは、^{つぎ}次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所^{ほいくしょ}
2. 幼稚園^{ようちえん}
3. 認定こども園^{にんてい えん}
4. 小・中学校^{しょう ちゅうがっこう}（通常学級^{つうじょうがっきゅう}）
5. 小・中学校^{しょう ちゅうがっこう}（特別支援学級^{とくべつしえんがっきゅう}）
6. 特別支援学校^{とくべつしえんがっこう}
7. 高等学校^{こうとうがっこう}
8. 高等支援学校^{こうとうしえんがっこう}
9. 専門学校^{せんもんがっこう}大学^{だいがく}
10. 大学^{だいがく}
11. その他（）

問19 問16で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 外出した時に周囲の目が気になる
3. 外出先での他者との関わりに不安がある
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 支援の時間が足りない
6. 出かけるところがない
7. 経済的な問題
8. 自室で趣味に時間を費やしている
9. コンビニ等近所への外出はしている(週日程度)
10. 特にない
11. その他()

問20 問16で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど
4. 自由で安心して参加できる居場所
5. いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問
6. 通院できないときの往診
7. 経済的な支援
8. 特にない
9. その他()

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 15 -

問22 あなたが^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしやう}感染症^{ようせいしや}の陽性者または濃厚接触者^{のうこうせつしよくしや}になった場合、^{ばあい}
^{せいかつ}生活をするのに必要な支援^{ひつよう}を受けることができますか。

あてはまる番号に1つだけ^{ばんごう}○をつけてください。

1. 支援^{しえん}を受けることができる（障がい福祉サービス事業所^{しょうがいふくしじぎょうしよ}）
2. 支援^{しえん}を受けることができる（家族^{かぞく}）
3. 支援^{しえん}を受けることができる（その他^た）
4. 支援^{しえん}を受けることができない
5. 支援^{しえん}を受ける必要^{ひつよう}がない
6. わからない

問23 あなたがこの1年間に^{ねんかん}行った^{おこな}運動やスポーツ（^{さんぽ}散歩も^{ふく}含みます）は、
^{つぎ}次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに^{ばんごう}○をつけてください。^{まる}

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1. ウォーキング・ ^{さんぽ} 散歩 | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. ^{たいそう} 体操・ダンス（ストレッチ・ ^{たいそう} ラジオ体操など） | |
| 4. ^{きんりよく} 筋力トレーニング | |
| 5. ^{りくじょうきょうぎ} 陸上競技（ ^{きょうそうきょうぎ} 競走競技・ ^{ちょうやくきょうぎ} 跳躍競技・ ^{とう} 投てき ^{きょうぎ} 競技） | 6. アーチェリー |
| 7. ^{すいえい} 水泳（ ^{すいちゅうほこう} 水中歩行を含む） | 8. ボウリング |
| 9. ^{たつきゅう} 卓球・サウンドテーブルテニス | 10. フライングディスク |
| 11. ボッチャ | 12. ^{じてんしゃ} 自転車・サイクリング |
| 13. ゴルフ | 14. テニス |
| 15. サッカー・フットサル | 16. バレーボール |
| 17. バスケットボール（ ^{くるま} 車いすバスケットボールを含む） | |
| 18. ^{やきゅう} 野球・ソフトボール・グラウンドソフトボール・フットベースボール | |
| 19. スキー・スノーボード | 20. スリーアイズ |
| 21. その他（ ^た 上記以外で ^{じょうきいがい} 具体的に ^{ぐたいてき} ） | |
| 22. ^{まった} 全くしなかった ⇒問26 に ^{とい} 進んで ^{すす} ください | |

問24 ^{とい}問23 で「1. ウォーキング・^{さんぽ}散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。

^{うんどう}運動やスポーツ（^{さんぽ}散歩も含みます）を ^{おこな}行った施設などは
^{つぎ}次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{おおさかしなが いしょう}大阪市長居 ^{しゃ}障がい者スポーツセンター
2. ^{おおさかしまいししょう}大阪市舞洲 ^{しゃ}障がい者スポーツセンター
3. ^{おおさかしかくく}大阪市各区スポーツセンター
4. ^{おおさかしかくく}大阪市各区プール・^{しつ}トレーニング室
5. ^{みんかん}民間スポーツ施設（^{しせつ}トレーニングジム・^{ふく}スイミングスクールなどを含む）
6. ^{こうえん}公園
7. ^{じたく}自宅
8. ^{つうがく}通学している学校（^{がっこう}体育の授業・^{じゅぎょう}部活動などを含む）
9. ^{つうしょ}通所または入所している施設
10. ウォーキングやランニングのため^{とくてい}特定の施設は無い
11. その他（^{じょうきいがい}上記以外で^{くたいてき}具体的に

問25 ^{とい}問23 で「1. ウォーキング・^{さんぽ}散歩」から「21. その他」に○をつけた方におたずねします。

あなたは、この1年に^{ねん}運動やスポーツ（^{さんぽ}散歩も含みます）を
^{てい}どの程度 ^{おこな}行いましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 1. ほとんど ^{まいにち} 毎日 | 2. ^{しゅう} 週に3日以上 | 3. ^{しゅう} 週に1～2日程度 |
| 4. ^{つき} 月に1～3日程度 | 5. 3か月に1～2日程度 | 6. ^{ねん} 年に1～3日程度 |

問26 あなたが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっているものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由について、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障壁はなく、十分に活動できている
2. 交通手段・移動手段がない
3. 交通の便が良いところに施設がない
4. スポーツをできる場所や施設がない
5. 施設がバリアフリーでない
6. 施設に利用を断られる
7. スポーツに関する情報が得られない
8. 指導者がいない
9. 介助者がいない
10. 仲間がいない
11. 家族の負担が大きい
12. 金銭的な余裕がない
13. 時間がない
14. 体力がない
15. 病状等がよくない
16. 障がいに適したスポーツがない
17. やりたいと思うスポーツがない
18. スポーツが苦手である
19. スポーツでケガが心配である
20. 周囲の目が気になる
21. 一緒にスポーツをする人に迷惑をかけるのではないかと心配である
22. 障がい者スポーツを行うための用具がない
23. 自分に合ったスポーツがわからない
24. スポーツが好きでない
25. 特に理由はない
26. その他（ ）

問27 あなたが今後行いたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は
次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------------|
| 1. ウォーキング・散歩 | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など） | |
| 4. 筋力トレーニング | |
| 5. 陸上競技（競走競技・跳躍競技・投てき競技） | 6. アーチェリー |
| 7. 水泳（水中歩行を含む） | 8. ボウリング |
| 9. 卓球・サウンドテーブルテニス | 10. フライングディスク |
| 11. ボッチャ | 12. 自転車・サイクリング |
| 13. ゴルフ | 14. テニス |
| 15. サッカー・フットサル | 16. バレーボール |
| 17. バスケットボール（車いすバスケットボールを含む） | |
| 18. 野球・ソフトボール・グランドソフトボール・フットベースボール | |
| 19. スキー・スノーボード | 20. スリーアイズ |
| 21. その他（上記以外で具体的に | ） |

問28 18歳以上の方におたずねします。 ⇒ 18歳未満の方は問30に進んでください。

あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

（就労継続支援A型での経験は除きます）

1. 働いている
2. 働いたことがある
3. 働いたことがない
4. 働きたいが働けない

問29 ^{さいいじょう かた}18歳以上の方におたずねします。 ⇒ ^{さいみ まん かた}18歳未満の方は問30 ^{すす}に進んでください。

あなたが、^{しゅうろう}就 労 ^{ひつよう}するのに必要なだと思ふこと、または ^{はたら}働 き ^{つづ}続けるために必要と ^{おも}思ふことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{たいちよう}体 調 ^{しやうじよう}(症 状)・^{きぶん}気分 ^{かいふく}の回復 ^{あんてい}や安定
2. ^{せいかつ}生活 ^{あんてい}リズム ^のの安定
3. ^{しゅうしよく}就 職 ^{ひつよう}に必要な知識 ^{ちしき}や技能 ^{ぎのう}の習 得 ^{しゅうとく}・資格 ^{しかく}の取得 ^{しゅとく}
4. コミュニケーション ^{のうりよく}能力 ^{こうじよう}の向上
5. 自分 ^{じぶん}の障 がい ^{しょう}や特性 ^{とくせい}を理解 ^{りかい}し、自分 ^{じぶん}をよく知ること ^し
6. 自分 ^{じぶん}の障 がい ^{しょう}や特性 ^{とくせい}を理解 ^{りかい}し配慮 ^{はいりょ}してもらえる職場 ^{しよくば}との出会い ^{であ}
7. 経験 ^{けいけん}や知識 ^{ちしき}・技能 ^{ぎのう}などを活かせる自分 ^いにあった職 種 ^{じぶん}・仕事 ^{しよくしゅ}内容 ^{しごと}との出会い ^{ないよう} ^{であ}
8. 希望 ^{きぼう}する条 件 ^{じようけん}(給 料 ^{きゅうりよう}・勤務 ^{きんむ}時間 ^{じかん}・社会 ^{しゃかい}保険 ^{ほけん}など) にあっていること
9. 職場 ^{しよくば}の施設 ^{しせつ}・設備 ^{せつび}が使いやすい (バリアフリー ^{つか}化) ^か
10. 通勤 ^{つうきん}しやすい職場 ^{しよくば}との出会い・環 境 ^{で あ}の整備 ^{かんきよう} ^{せいび}
11. 支援 ^{しえん}機関 ^{きかん}などで就 労 ^{しゅうろう}の支援 ^{しえん}を受け、相談 ^うできる体制 ^{そうだん}があること ^{たいせい}
12. 仕事 ^{しごと}だけでなく生活 ^{せいかつ}を含めた総合 ^{ふく}的な支援 ^{そうごうてき} (金銭 ^{しえん}管理 ^{きんせん}・ヘルパー ^{かんり}など)
13. 家族 ^{かぞく}や周囲 ^{しゅうい}の人の理解 ^{ひと}や応援 ^{りかい}があること ^{おうえん}
14. 友人 ^{ゆうじん}関係 ^{かんけい}や余暇 ^{よ か}など仕事 ^{しごと}以外の時間 ^{いがい}が充 実 ^{じかん}すること ^{じゅうじつ}
15. その他 (^た)
16. ^{はたら}働 きたいと思わ ^{おも}ない
17. ^{とく}特 にない

問30 あなたの^{にちじょう}日常の生活で^{しょう}障がいによって^{こま}困っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに^{ばんごう}○をつけてください。

1. ^{しょくじ}食事・^{はいせつ}排泄・^{にゅうよく}入浴などの^み身のまわりのこと
2. ^{ちょうり}調理・^{せんたく}洗濯・^{そうじ}掃除などの^{かじ}家事
3. ^{ふくやく}服薬することが^{こんなん}困難になる
4. ^{がいしゅつ}外出しづらくなる^{とき}時がある
5. ^{じゅうぶん}十分な睡眠がとれず、^{せいかつ}生活リズムがくずれる
6. ^{けんこうじょうたい}健康状態が^よ良くない・^{けんこう}健康に^{ふあん}不安がある
7. ^{しょう}障がいの^{ていど}程度が^{おも}重くなったり、^た他の^{しょう}障がいが^{はっせい}発生すること
8. ^{じぶん}自分の^{おも}思いを^{つた}伝えること、^{まわり}まわりとの^{コミュニケーション}コミュニケーションのとりかた
9. ^{かんじょう}感情の^{コントロール}コントロールや^{ストレス}ストレスの^{かいしょう}解消ができなくなる
10. ^{ひと}人との^{かか}関わりが^{にがて}苦手になる
11. ^{かぞく}家族との^{かんけい}関係
12. ^{しょう}障がいに対する^{たい}まわりの^{ひと}人や^{しゃかい}社会の^{りかい}理解がない
13. ^{じゅうきょ}住居や^{じゅうきょない}住居内の^{せつび}設備などが^{バリアフリー}バリアフリーになっていない
14. ^{がいしゅつじ}外出時に^{かいじょ}介助や^{ゆうどう}誘導などの^{しえん}支援が^う受けられない
15. ^{こうつうきかん}交通機関や^{たてもの}建物・^{どうろ}道路の^{バリアフリー化}バリアフリー化などが^か進んで^{すす}おらず^{りよう}利用しにくい
16. ^{しゅみ}趣味・^よ余暇活動の^{きかい}機会が^{すく}少ない
17. ^{けいざいてき}経済的に^{こま}困っている
18. ^{あた}新しいことを^{おぼ}覚えられない、^{むかし}昔のことが^{おも}思い出^だせない
19. ^{しゅうちゅうりよく}集中力が^なない（^{なくな}なくなった）、^{かいわ}会話が^{とぎ}すぐに途切れる
20. ^{けいかくてき}計画的に^{こうどう}行動ができない（^{できな}できなくなった）、^{けつだん}決断できない
21. その他（ ）
22. ^{とく}特にない

4 はったつしょう 発達 障 がい のことについておたずねします。

問31 ①最初に発達 障 がい の可能性があると気づいたのはどなたですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族が気づいた
2. 本人（あなた）が気づいた
3. 乳幼児健診で言われた
4. 乳幼児健診以外の場で保健福祉センターの職員に言われた
5. 保育所・幼稚園・学校の先生に言われた
6. 診療所や病院の医師に言われた
7. わからない
8. その他（ ）

②前問①で最初に発達 障 がい の可能性があると気づいたのは何歳ごろですか。

次の にお書きください。

歳ごろ

問32 大阪市発達 障 がい 者支援センター（エルムおおさか）以外で、

発達 障 がい のことや日常に関することで相談しているところはどこですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. 区役所・保健福祉センター | 2. 診療所や病院 |
| 3. 心身 障 がい 者リハビリテーションセンター | |
| 4. こころの健康センター | 5. こども相談センター |
| 6. 障 がい 者基幹相談支援センター | |
| 7. 相談支援事業所 | 8. 相談機関 |
| 9. 福祉サービス事業所 | 10. 保育所、幼稚園、学校 |
| 11. 発達 障 がい に関する当事者団体 | |

12. その他（ ）

問33 ① 医療機関で発達障がいに関する診断を受けましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 受けていない（今後、診断を受ける予定がある）
- 2. 受けていない（今後も診断を受ける予定はない）
- 3. 診断を受けた

⇒ 問34に進んでください

② 前問①で「3. 診断を受けた」に○をつけた方におたずねします。

発達障がいの診断名について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 自閉症と診断された
- 2. 高機能自閉症と診断された
- 3. アスペルガー症候群と診断された
- 4. 広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された
- 5. 非定型自閉症と診断された
- 6. 学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された
- 7. 注意欠如多動性障がい（ADHD）と診断された
- 8. その他の発達障がいの診断を受けた（ ）
- 9. 発達障がいではなかった

問34 現在の通院状況は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 投薬のために通院している
2. カウンセリングを受けるために通院している
3. 療育・訓練のために通院している
4. デイケアのために通院している
5. 手帳・年金申請のために定期的に通院している
6. 発達検査などで定期的に通院している
7. その他（ ）
8. 通院していない

問35 発達障がいに関することで困っていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相談できる相手がいない、少ない
2. 発達障がいに関する情報が入手しにくい
3. 診断してくれる医療機関が見つけにくい、少ない
4. 通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい
5. 必要な時に診断書がとれない
6. 診療や検査に時間がかかる
7. 服薬管理が難しい
8. かかりつけ医がほしいが身近な地域でなかなか見つからない
9. 同じ障がいがある人がいない、少ない
10. 相談支援のための機関が少ない
11. 周りの理解がない
12. 日中過ごすための場所がない、少ない
13. グループホームなどの暮らしの場がない
14. その他（ ）
15. 特にない

5 あなたの住まいのことについておたずねします。

問36 あなたの住まいの場はどこですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

入院中の方は、退院後の住まいの場としてご記入ください。

1. 持家で一人暮らし	⇒ 問38に進んで ください
2. 持家で家族と同居	
3. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	
4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	
5. グループホーム	
6. 入所施設（障がい児・者を対象とした施設）	⇒ 問38に進んで ください
7. 特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	
8. その他（ ）	

問37 問36で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。

同居しているのはどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 配偶者（夫や妻） | 2. こども |
| 3. 親 | 4. きょうだい |
| 5. 祖父母 | 6. その他（ ） |

問38 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がい者を理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他（ ）

6 相談先や情報の入手についておたずねします。

問39 あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. テレビ・ラジオ・新聞など
11. インターネット
12. その他（ ）
13. どこからも情報を得られない

7 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問40 あなたが障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例：)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例：)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例：)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例：)
5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時
(具体例：)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例：)
7. 医療機関を利用する時
(具体例：)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例：)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例：)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例：)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例：)
12. 買物や外食などをする時
(具体例：)
13. その他
(具体例：)

14. 特^{とく}にない

問41 障^{しょう}がいを理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなことが
必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 学校^{がっこう}での教育^{きょういく}
2. 事業^{じぎょう}者^{しゃ}（企業^{きぎょう}や店舗^{てんぽ}など）での研 修^{けんしゅう}
3. 地域^{ちいき}でのイベントなどの開催^{かいさい}
4. テレビやラジオでの啓発^{けいはつ}
5. SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用^{りよう}した啓発^{けいはつ}
6. その他^た（ ）

問42 大阪^{おおさか}市^しには障^{しょう}がいを理由^{りゆう}とする差別^{さべつ}に関する相談^{かん}窓口^{そうだんまどぐち}があります。

あなた^{あなた}がその相談^{そうだんまどぐち}窓口^しとして知^しっているものはどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 区役所^{くやくしょ}
2. 区障^{くしょう}がい者^{しゃ}基幹^{きかん}相談^{そうだん}支援^{しえん}センター（各^{かく}区^く1か所^{しよ}）
3. 地域^{ちいき}活動^{かつどう}支援^{しえん}センター（生活^{せいかつ}支援^{しえん}型^{がた}）（市^し内^{うち}9か所^{しよ}）
4. 大阪^{おおさか}市^し人権^{じんけん}啓発^{けいはつ}・相談^{そうだん}センター
5. すべて知^しらない

問 43 あなたは、災害^{さいがい}時^じに備^{そな}え、日^ひごろからどのような準備^{じゅんび}をしていますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. 水^{みず}・食^{しょく}料^{りょう}・日用品^{にちようひん}・医薬品^{いやくひん}などの準備^{じゅんび}ができている
2. 避難^{ひなん}所^{じょ}までの経路^{けいろ}や方法^{ほうほう}の確^{かく}認^{にん}ができている
3. 家族^{かそく}や親族^{しんぞく}などへ手助^{てだす}けが求^{もと}めるようにしている
4. 特^{とく}にしてい^いない
（理由^{りゆう}： ）

5. その他（ ）

問44 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保
5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
8. 災害時における避難支援プラン（個別計画）（※）の作成
9. その他（ ）
10. 特になし

※ 避難支援プラン（個別計画）…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問45 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 見守り相談室の職員
10. その他（ ）

11. 協^{きょうりよく} 力^{もと}を求めることができる相手^{あいて}がない

問46 あなたが^{しょう}障がい者^{しゃしやくぜんぱん}施策全般について^{のぞ}望むことは何ですか。^{なに}

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充^{じゅうじつ}実
2. 日^{にっ}中^{ちゅう}活動^{かつどう}の場^ばの充^{じゅうじつ}実
3. ショートステイサービスの充^{じゅうじつ}実
4. グループホームの充^{じゅうじつ}実
5. 相談^{そうだん}支援^{しえん}体制^{たいせい}の充^{じゅうじつ}実
6. 障^{しょう}がい福祉^{ふくし}サービスの利用者^{りようしゃ}負担^{ふたん}の軽^{けい}減^{げん}
7. 地域^{ちいき}移行^{こうし}支援^{えん}（※1）の充^{じゅうじつ}実
8. 就^{しゅう}労^{ろう}支援^{しえん}の充^{じゅうじつ}実
9. 所得^{しよとく}の保障^{ほしょう}
10. 交通^{こうつう}バリアフリーなどの福祉^{ふくし}のまちづくりに^{もと}基^{もと}づく^{かんきょうせいび}環^{かん}境^{きやう}整備^{せいび}
11. 暮^くらしやすい住^{じゅう}宅^{たく}の整^{せい}備^び
12. 保健^{ほけん}・医療^{いりよう}・リハビリテーションの充^{じゅうじつ}実
13. 障^{しょう}がいの特性^{とくせい}に配^{はい}慮^{りょ}した情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きよう}の充^{じゅうじつ}実
14. 外^{がい}出^{しゅつ}時^じの支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
15. 趣味^{しゆみ}・余^よ暇^か活^{かつ}動^{どう}の場^ばの確^{かく}保^ほ
16. 高^{こう}齢^{れい}障^{しょう}がい者^{しゃ}支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
17. 夜^{やかん}間^{きやうじつ}・休^{きんきやうじ}日^じ・緊^{れんらく}急^{きゅう}時^じの連^{れんらく}絡^{らく}・相^{そうだん}談^{だん}支^し援^{えん}体^{たい}制^{せい}の確^{かく}保^ほ
18. 地^{ちいき}域^きで^{みま}の見^み守^{まも}り体^{たい}制^{せい}の充^{じゅうじつ}実
19. 障^{しょう}がいに対^{たい}する理^り解^{かい}を深^{ふか}めるための啓^{けい}発^{はつ}・広^{こう}報^{ほう}の充^{じゅうじつ}実
20. 成^{せい}年^{ねん}後^ご見^{けん}制^{せい}度^どな^{けんり}の権^{けん}利^り擁^{よう}護^ご支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
21. 災^{さい}害^{がい}時^じな^{きんきやうじ}の緊^{きんきやうじ}急^{きゅう}時^じの防^{ぼう}災^{さい}対^{たい}策^{さく}
22. 差^さ別^{べつ}解^{かい}消^{しょう}の推^{すい}進^{しん}
23. 子^こ育^{そだ}て等^{とう}の支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
24. 認^{にん}定^{てい}こども園^{えん}・幼^{よう}稚^ち園^{えん}・保^ほ育^{いく}所^{しよ}等^{とう}へ^{にゅうしよ}の入^{にゅう}所^{えん}・入^{にゅう}園^{えん}や入^{にゅう}学^{がく}等^{とう}の受^うけ入^いれ
25. 親^{おや}な^{あと}き後^{しえん}の支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
26. その他（
27. 特^{とく}にない

※1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

問47 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

返送用封筒に入れて、切手を貼らずに令和4年12月20日（火）までに
ポストにお入れください。

大阪市行政オンラインで答えていただいた方は、調査票をポストに入れないでください。